

北海道消費者被害防止 ネットワークニュース No.95

【事務局】北海道立消費生活センター<http://www.do-syouhi-c.jp>《指定管理者（一社）北海道消費者協会》
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館西棟 TEL011-221-0110 FAX011-221-4210

ネット依存症が疑われる中高生の推計は93万人!!

厚生労働省研究班が、2017年12月から2018年2月に中高生6万4417人から回答を得たところ「ネットをやめようとしたが、うまくいかなかった」「大切な人間関係を台無しにした」などのネット依存に関する8項目の質問に5個以上あてはまるとしたネット依存が疑われる中高生は、全国で推計93万人、5年前に行った前回調査の51万8千人から、ほぼ倍増していると発表しました。

WHO（世界保健機構）が「ゲーム障害」を国際疾病に認定！

「依存」とは、「それなしではいられない」状態をいい、医学的には心の病気です。ネット依存患者の90%はゲーム依存で、全てがオンラインゲームです。2019年5月にWHOが「ネット依存」＝「ゲーム障害」を国際疾病に認定しました。最近では複数の競技者がコンピューターゲームで対戦する「eスポーツ」のプレイヤーが男子中学生の将来になりたい職業の2位に。一方で、若者達のゲーム依存を懸念する声もあがっています。小・中・高生のお子様を持つ家庭は、これを機に、一度、ネットの危険性について家族で話し合ってみてはいかがでしょうか？

ゲーム障害とは？

【定義】

- ① ゲームをする時間をコントロールできない。
- ② 他の興味や活動より、ゲームを優先する。
- ③ ゲームにより問題が起きているにも関わらず、続ける。
- ④ 個人、家族、社会、教育など重要な機能に著しい問題が生じている。

上記4項目が12ヶ月継続した場合に

(参考)

NHK 健康チャンネルサイト「やめられない怖い依存症！脳に異常が起きるゲーム障害の症状・治療法」

更新日 2019・10・17

「ゲーム障害」で起きた問題点 (回答120人)

欠席・欠勤	59%
引きこもり	33%
朝起きられない	76%
昼夜逆転	60%
物にあたる、壊す	51%
家族に対する暴力	27%

国立病院機構 久里浜病院センター調べ



ニセ警察官からの電話に注意！（北海道警察本部より）

本年1月18日、札幌市西区内の70歳代女性宅に、警察官を名乗る男から「あなたの情報が会社3社に登録されているので削除していいですか」と電話があり、また、1月20日には、札幌市清田区内の80歳代女性宅に、道庁職員を名乗る男と警察官を名乗る男から「会社3社でやっている被害者支援センターのボランティアに登録してほしい」などの電話が掛かって来ています。

このような電話が来た際には詐欺を疑い、一旦電話を切って警察に相談しましょう。

チラシは裏面をご覧ください。➡

特殊詐欺警報

〇〇警察署の
□□□□です！

詐欺グループの
犯人を捕まえた

あなたの口座からお金
が引き下ろされている

お金は補償される

ニセ金融庁職員が自宅に来て、
「キャッシュカードを封筒に入れて割
印するので印鑑を持ってきて」などと
言い、隙を見てカードを盗みます！

サギ電話中！

ニセ警察官

他人にはキャッシュカードを
渡したり暗証番号を教えない！

北海道警察 警察相談ダイヤル#9110